

市議会だより

GOJO

No. 82

本会議の中継が
始まりました



ご使用のスマートフォン等でQRコードを読み取るだけで手軽にアクセスでき、本会議開催中は本会議を御覧いただけます。

発行 五條市議会 編集 議会広報編集委員会
令和4年(2022年)2月1日

令和3年五條市議会第4回12月定例会 及び第4回、第5回臨時会の概要

令和3年第4回臨時会は、会期を10月26日の1日間と決定し、新型コロナウイルス感染症対策事業及び五條東小学校建物調査報告業務委託等に関する補正予算について、また、令和3年第5回臨時会は、会期を11月29日から30日までの2日間と決定し、子育て世帯への臨時特別給付金事業についての提出議案の説明を受け、それぞれ議案審議及び議決を行い10月26日並びに11月30日に閉会しました。

令和3年第4回12月定例会は、選挙後の初議会となり、12月2日に開会、会期を27日までの26日間と決定し、まず正・副議長の選挙、常任委員会及び議会運営委員会委員の選任並びに特別委員会として「旧庁舎跡地利用検討特別委員会」「広域防災拠点整備及び自衛隊駐屯地誘致特別委員会」等の設置を行い、7日に市長からの市政の報告と提出議案の説明を受けました。

また、五條市過疎地域における市税の特別措置条例の制定についてははじめ、重要案件が市長から提案され、それぞれ慎重審議を行うとともに、11名の議員が一般質問を行い、12月24日に議事が全部終了し閉会いたしました。

目次

定例会・臨時会の概要

議員紹介

一般質問

総務文教常任委員会の報告

厚生建設常任委員会の報告ほか

表決結果と議決結果

南和広域医療企業団議会の報告

やまと広域環境衛生事務組合議会の報告

奈良県広域消防組合議会の報告

編集後記ほか

| | |
|----|-----|
| 1 | ページ |
| 2 | ページ |
| 13 | ページ |
| 14 | ページ |
| 15 | ページ |
| 17 | ページ |
| 17 | ページ |
| 17 | ページ |
| 17 | ページ |
| 17 | ページ |
| 18 | ページ |

議員紹介

任期満了による五條市議会議員選挙が行われ、次の12名が当選しました。

12月定例会では、投票の結果、議長に山口耕司議員、副議長に養田全康議員が選ばれ、監査委員には、岩本孝議員が選任されました。

また、各所属委員会の役員構成も行われましたので、お知らせいたします。



議長
山口 耕司
66歳

- ・厚生建設常任委員会委員
- ・議会改革特別委員会委員
- ・広域防災拠点整備及び自衛隊駐屯地誘致特別委員会委員
- ・議会広報編集委員会委員
- ・やまと広域環境衛生事務組合議会議員

議長就任のごあいさつ

昨年11月の一般選挙におきまして私も12名の議員が、新しく市民の皆様から負託を受けました。

また、私は、その後の12月定例会において、議員各位のご推挙により、引き続き議長の重責を担うことになりました。

もとより微力ではございますが、決意を新たに、円滑な議会運営と本市の更なる発展のため、全力を尽くす所存でございます。



副議長
養田 全康
43歳

- ・総務文教常任委員会委員
- ・地域活性化及びインターチェンジ周辺整備特別委員会委員
- ・旧庁舎跡地利用検討特別委員会委員
- ・広域防災拠点整備及び自衛隊駐屯地誘致特別委員会委員
- ・議会広報編集委員会委員



監査委員
岩本 孝
71歳

- ・議会改革特別委員会委員長
- ・総務文教常任委員会委員
- ・議会運営委員会委員
- ・広域防災拠点整備及び自衛隊駐屯地誘致特別委員会委員
- ・やまと広域環境衛生事務組合議会議員



齋藤 有紀
37歳

- ・議会広報編集委員会委員長
- ・地域活性化及びインターチェンジ周辺整備特別委員会副委員長
- ・旧庁舎跡地利用検討特別委員会副委員長
- ・厚生建設常任委員会委員



谷 勝啓
50歳

- ・総務文教常任委員会委員
- ・地域活性化及びインターチェンジ周辺整備特別委員会委員
- ・旧庁舎跡地利用検討特別委員会委員
- ・議会広報編集委員会委員



平岡 清司
58歳

- ・議会運営委員会委員長
- ・厚生建設常任委員会副委員長
- ・広域防災拠点整備及び自衛隊駐屯地誘致特別委員会副委員長
- ・地域活性化及びインターチェンジ周辺整備特別委員会委員
- ・旧庁舎跡地利用検討特別委員会委員



吉田 正
64歳

- ・厚生建設常任委員会委員長
- ・広域防災拠点整備及び自衛隊駐屯地誘致特別委員会委員長
- ・議会改革特別委員会副委員長



窪 佳秀
69歳

- ・地域活性化及びインターチェンジ周辺整備特別委員会委員長
- ・議会運営委員会副委員長
- ・総務文教常任委員会委員
- ・広域防災拠点整備及び自衛隊駐屯地誘致特別委員会委員
- ・議会広報編集委員会委員
- ・奈良県広域消防組合議会議員



福塚 実
57歳

- ・厚生建設常任委員会委員
- ・議会運営委員会委員
- ・地域活性化及びインターチェンジ周辺整備特別委員会委員
- ・広域防災拠点整備及び自衛隊駐屯地誘致特別委員会委員



吉田 雅範
69歳

- ・厚生建設常任委員会委員
- ・議会改革特別委員会委員
- ・旧庁舎跡地利用検討特別委員会委員



藤富美恵子
72歳

- ・総務文教常任委員会委員長
- ・旧庁舎跡地利用検討特別委員会委員長
- ・議会広報編集委員会副委員長
- ・議会運営委員会委員
- ・議会改革特別委員会委員
- ・南和広域医療企業団議会議員



大谷 龍雄
75歳

- ・総務文教常任委員会副委員長
- ・議会運営委員会委員
- ・議会改革特別委員会委員
- ・旧庁舎跡地利用検討特別委員会委員
- ・やまと広域環境衛生事務組合議会議員



定例会では、議案に関係なく市の一般事務について質問することができます。これを一般質問といい、以下質問順にその概要をまとめています。



平岡清司議員

Q: スクールバスの運行について

A: 距離基準はあるが、今後検討してまいりたい。

現在の運行について

平岡 令和2年の一般質問で西吉野町方面から五條中学校へのスクールバスの台数やバスを利用できる条件を聞かせていただいたが、現在の利用状況はどうなっているのか伺う。

教育部長 西吉野町、大塔町方面から7台、阪合部地区、大深町方面から3台が運行している。

平岡 令和2年3月定例会以降どのように検討したのか。

教育部長 以前、池芝町、丹原町方面をスクールバスが通過するのであれば乗車できないのかとの質問があったが、小学生は3キロメートル、中学生は6キロメートルの距離基準がある。

平岡 検討はしていないのか。また、7台のバスには空席はあるのか。

教育部長 空席はある。空席があるのならば乗車できるのではないのか。

教育部長 乗車率はおおむね5割程度であるが、コロナ禍の状況を鑑み、密度を避けるという点で適正である。

平岡 例えば、乗車率が8割ぐらいであったとしたらバスを増やす用意があるのか。また、五條市全体での状態はどうであるのか疑問に思うが、スクールバスの運行について、保護者から要望や意見はあるのか。

教育部長 安全運行の徹底や乗降場所の検討についての意見や、距離要件

を満たさない地域の保護者から要望を受けている。

平岡 距離を基準としても、児童・生徒の人数や地域によつて協議を行い決めるといえるのかどうか。

教育部長 スクールバスについては、引き続きこれまでの距離基準を守り運行する。けが等で徒歩での通学が困難な場合など配慮すべき個別の状況が認められる際には一時的に認める。

平岡 私たちが子供の頃は、子供の人数も多かった。行き帰りの友達もたくさんいたが、今は子供の数は減少し昔とは違う。何かをする時には、条件であったり、クリアすべき基準は当然必要であり、それでなければ收拾がつかなくなることも分かっている。少しの工夫や条件の見直しで、今の制度がよくなるのであれば検討

討は必要である。こういったことができなかったら、人口減少につながっていくと考える。これはバスを増やして欲しいとか、脇道に入つて乗せて欲しいとかではなく、ただ通過していくバスに乗せて欲しいと言っているだけである。このことについて、教育長はどう考えるのか伺う。

教育部長 距離基準はあるが、今後検討してまいりたい。

平岡 よろしく願います。

